



執筆・高橋一雄

イラスト・かとうとおる

問題3

最小公倍数 (L.C.M.) $\Rightarrow$ 「公倍数のうちで、一番小さい公倍数を指す」

(1) $(2 \times 2 \times 3 \times 7 =) 84$ (答)

探し方：素因数分解の方法で2つの数を
ならべ、同時に素因数分解し、右の↓の順
に数字(素数)をすべてかける

2)	12	28
2)	6	14
	3	7

(2) $(3 \times 3 \times 5 \times 6 =) 270$ (答)

問題4

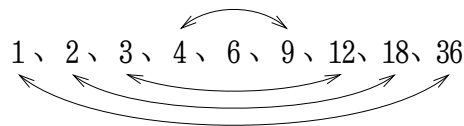
約数 $\Rightarrow$ 「自然数Aが自然数Bで割り切れるとき、BをAの約数と呼ぶ」

(1) 1、2、3、6

(2) 1、2、3、4、6、9、12、18、36

約数の求め方：(2)を利用して「(考え方) 約数は必ず1～36までの
数ゆえ、両側から攻める！」

36を2つの自然数の積で表せば、その各自然数は36の約数だよね。よ
って、以下のように、2つの自然数の数を両側から書いていけば、取り
こぼしがなくなります



問題5

公約数 $\Rightarrow$ 「2つ以上の数の約数同士で、共通な約数を指す」

(1) 1 (答)

補足：このように公約数が1だけである2つの数を「互いに素」と呼ぶ

・9の約数 $\Rightarrow$ ①、3、9

・13の約数 $\Rightarrow$ ①、13

(2) 1、2、4、8 (答)

問題6

最大公約数 (G.C.M.) $\Rightarrow$ 「公約数の中で、一番大きい公約数を指す」

(1) $(2 \times 2 \times 3 =) 12$ (答)

探し方：素因数分解の方法で2つの数を
並べ、同時に素因数分解し、右の↓の部分
の数(素数)だけをかける

2)	24	36
2)	12	18
3)	6	9
	2	3

(2) $(2 \times 2 \times 2 \times 2 =) 16$ (答)

問題7

(1)

・真分数 $\Rightarrow$ 「分子が分母より小さい分数」または「大きさが1より小さい分数」(答)

・仮分数 $\Rightarrow$ 「分子が分母と等しいか、分母より大きい分数」または「大きさが1または、1より大きい分数」(答)

・帯分数 $\Rightarrow$ 「(整数) と (真分数) の和 (たし算) になっている分数」(答)

(2) 真分数 $\Rightarrow$ ①、⑤ (答)

仮分数 $\Rightarrow$ ②、③、④、⑥ (答)

問題8 分数の大小関係

(1) $\frac{3}{9}$ 、 $\frac{3}{7}$ 、 $\frac{3}{5}$ 、 $\frac{3}{4}$ 、 $\frac{3}{2}$ (答)

(2) $\frac{8}{9}$ 、 $\frac{9}{9}$ 、 $\frac{11}{9}$ 、 $\frac{15}{9}$ 、 $\frac{22}{9}$ (答)